

震災対応 危機管理・BCPクイズ  
《Vol.1》

セイショップ事業部

## 震災対応 危機管理・BCPクイズ（vol. 1）について

---

これから震災に対応した行動について、10問のクイズを行います。

所要時間は、約5分です。

このクイズの背景として、「あなたがオフィス内や外出時、あるいは自宅に居るようなケースで、今まで経験したことのない強い地震を感じた」としてしています。

後に震源地が関東エリアで発生したのM7クラス以上の地震であったとし、各問いにあるシチュエーションにおいて、あなたがどのような行動をするか三つの選択肢（a. b. c.）の中からお答え下さい。

では、はじめましょう！

## Question 1

---

あなたがオフィス内で勤務中に、非常に強い地震を感じました。その時あなたはどのような行動をとりますか？あなたのオフィスは築10年で、国の耐震基準(\*1)を満たしているとします。

- a. ヘルメットを装着し、直ぐにオフィスビルの外に出る。
- b. 怖がっている人をなだめ、心配しないで大丈夫だからと、安心させる。
- c. 落ち着いて周囲の状況を見ながら、先ず自分の身の安全を考える。

\*1: 改正建築基準法施行令新耐震基準に基づく構造計算指針・同解説(日本建築センター昭和56年2月1日発行)に準拠した構造

## Answer & Comment 1

Q 1. あなたがオフィス内で勤務中に、非常に強い地震を感じました。その時あなたはどのような行動をとりますか？あなたのオフィスは築10年で、国の耐震基準を満たしているとします。

正解は、

「c. 落ち着いて周囲の状況を見ながら、先ず自分の身の安全を考える。」

です。

### 【解説】

強い地震発生直後は、生き残るために、自身の判断が重要です。余震が続く中、直ぐにビルの外に出ることは、上から物が落ちてきたりする危険が大きく推奨出来ません。ただし耐震基準を満たしていない古いビルの場合、建物崩壊が懸念される時には、この限りではありません。

また怖がっている人をなだめる行為は良いと思われがちですが、根拠の無い言動は、避難の判断を狂わせることにもなり、これも良くありません。先ずは落ち着いて周囲の状況を見て、自身の身の安全に関し、冷静に最善の判断をすることが重要です。

## Question 2

---

あなたが社用で車を運転中に、大きい揺れを感じました。その時あなたはどのような行動をとりますか？

- a. 直ぐに車を道路の左側や安全な場所に止め、エンジンを掛けたまま、直ぐに避難する。
- b. 直ぐに車を道路の左側や安全な場所に止め、エンジンを止めて、キーをさしたまま避難する。
- c. 直ぐに車を道路の左側や安全な場所に止め、エンジンを止めて、施錠した後、キーは自分が持って避難する。

## Answer & Comment 2

Q 2.あなたが社用で車を運転中に、大きい揺れを感じました。その時あなたはどのような行動をとりますか？

---

正解は、

「b. 直ぐに車を道路の左側や安全な場所に止め、エンジンを止めて、キーをさしたまま避難する。」

です。

### 【解説】

車を運転中に強い地震に遭遇した際、必要なことは、直ぐに車を安全な場所に止め、自らも安全な場所に避難することです。この時、車は、エンジンを止めて、キーはさしたままにします。後で救援救護の車を通す時、邪魔になるようなケースで、車を移動してもらえるようにするためです。

## Question 3

---

あなたがオフィス内で勤務中に、非常に強い地震を感じました。オフィス内やビル自体に大きい被害が無いようなので、上長が、落ち着いてオフィス内にとどまっているように指示を出しました。

その時あなたはどのような行動をとりますか？

- a. 上長の指示に背いても、自身の安全を第一に考えて、ヘルメットを着用し直ぐにオフィスビルの外に出て避難場所に向かう。
- b. 自身の安全を確保し、オフィス内に留まり、危機管理対応部隊（対策本部）の指示を待つ。
- c. 上長の指示に従うが、自身の安全を確保しつつ、他の人の救助をするためにオフィス内を移動する。

## Answer & Comment 3

---

Q 3.あなたがオフィス内で勤務中に、非常に強い地震を感じました。オフィス内やビル自体に大きい被害が無いようなので、上長が、落ち着いてオフィス内にとどまっているように指示を出しました。その時あなたはどのような行動をとりますか？

正解は、

「b. 自身の安全を確保し、オフィス内に留まり、危機管理対応部隊（対策本部）の指示を待つ。」

です。

### 【解説】

オフィス内やビルの建物に大きい被害が無いと判断された場合には、オフィス内に留まっている方が安全です。上長の指示は、この時、あくまで上長個人の見解であり、会社を代表する危機管理対応部門である対策本部の指示が来るまでは、自身の判断が重要です。オフィス内を動き回る行為も安否不明となったり、二次災害も考えられます。一般社員であるあなたは、オフィスビルが安全だと判断したら対策本部の指示を待つのが賢明です。



## Question 4

---

あなたがオフィスで勤務中に、強い地震を感じました。あなたのオフィスビルは、オフィス内外の壁が崩れ、棚や照明などが上から落ちるなど建物被害が起き、危険な状態だということが分かります。しかし上長は、心配しないで、大丈夫だから、オフィス内にとどまっているようにと指示を出しました。その時あなたはどのような行動をとりますか？

- a. 上長の指示に背いても、自身の安全を第一に考えて、ヘルメットを着用し直ぐにオフィスビルの外に出る。
- b. 上長の指示に従って、自身の安全を確保しつつ、オフィス内に留まり、じっとして、その上長の次の指示を待つ。
- c. 上長の指示に従うが、自身の安全を確保しつつ、他の人の救助をするためにオフィス内を動き回る。

## Answer & Comment 4

Q 4.あなたがオフィスで内勤中に、強い地震を感じました。あなたのオフィスビルは、オフィス内外の壁が崩れ、棚や照明などが上から落ちるなど建物被害が起き、危険な状態だということが分かります。しかし上長は、心配しないで、大丈夫だから、オフィス内にとどまっているようにと指示を出しました。その時あなたはどのような行動をとりますか？

正解は、

「a.上長の指示に背いても、自身の安全を第一に考えて、ヘルメットを着用し直ぐにオフィスビルの外に出る。」

です。

### 【解説】

このような状況では、上長は、管理職の男性にありがちな「正常性バイアス」による心理状態になっている可能性があります。これは実際に起こっている地震への恐れと真逆な行動や言動をすることで、自身の精神状態を正常に保とうとする行為ですが、これは大きな震災時に、大勢の人の判断を惑わす良くない行為となります。この場合には、建物の安全が保障されないケースであり、自身の判断で、オフィスの外に出て安全な場所に避難すべきです。もし耐震基準を満たしていないビルなら、平時に避難場所、避難方法を予め考えて訓練を行っておきましょう。

## Question 5

---

あなたが平日朝、出勤する直前に、今まで経験したことのないような強い地震を感じました。  
その時あなたはどのような行動をとりますか？

- a. 家族と自身の安全を確保し、自宅待機し、情報収集に努める。
- b. 家族の安全を確保し、自身は、安全を確保しながら、オフィスに極力出社するよう努力する。
- c. 家族の安全を確保し、自身は、安全を確保しながら、最も近い事業所に出社するよう努力する。

## Answer & Comment 5

---

Q 5 あなたが平日朝、出勤する直前に、今まで経験したことのないような強い地震を感じました。その時あなたはどのような行動をとりますか？

正解は、

「a. 家族と自身の安全を確保し、自宅待機し、情報収集に努める。」

です。

### 【解説】

あなた自身と家族の安全は、何よりも優先されます。このようなタイミングの場合には、出社せず、自宅待機し、会社からの安否確認に応答し、指示を待ちます。その間、地震に関する情報収集を行い、次のアクションの準備をしておきます。

## Question 6

---

あなたが訪問先で会議中、強い地震を感じました。その時あなたは訪問先でどのような行動をとりますか？

- a. 先ず訪問先の指示に従い、安全が確保された段階で、訪問先に行き先を明示し、帰社もしくは帰宅する。
- b. 先ず訪問先の指示に従い、安全が確保された段階でも、訪問先に留まり、家族や会社に連絡を試みる。
- c. 訪問先には、何も告げず、自身の判断によって、直ぐに訪問先から帰社もしくは帰宅する。

Answer & Comment 6 Q 6 あなたが訪問先で会議中、強い地震を感じました。その時あなたは訪問先でどのような行動をとりますか？

---

正解は、

「a. 先ず訪問先の指示に従い、安全が確保された段階で、訪問先に行き先を明示し、帰社もしくは帰宅する。」

です。

【解説】

訪問先で被災した場合、訪問先で来訪者をケアしてもらえることが十分に考えられますが、それをあてにせず、安全に移動可能なタイミングを見て、訪問先に行き先を告げてから、帰社あるいは帰宅します。会社は、後で、この訪問先に問合せ、あなたの安否を確認することが考えられるからです。ただし強い余震が続いている状況など、安全が確保出来ない場合には、訪問先に留まっておきます。

## Question 7

---

あなたは社用で外出中、外を歩いている時、強い地震を感じました。

自身の安全を確保しましたが、携帯電話は直ぐにどこにも通話連絡出来ない状態になりました。

その時あなたはどのような行動をとりますか？

- a. 電話通話以外のメールやインターネットなどによる可能な手段を探して、自身の安否を会社に報告し、家族にも伝える。
- b. 携帯電話が利用可能になった時点で、予め指示された報告方法で自身の安否を会社に報告し、家族にも伝える。
- c. 帰宅出来た時点で、何らかの手段を探して、自身の安否を会社に報告する。

## Answer & Comment 7

---

Q.7 あなたは社用で外出中、外を歩いている時、強い地震を感じました。自身の安全を確保しましたが、携帯電話は直ぐにどこにも通話連絡出来ない状態になりました。  
その時あなたはどのような行動をとりますか？

正解は、

「a. 電話通話以外のメールやインターネットなどによる可能な手段を探して、自身の安否を会社に報告し、家族にも伝える。」

です。

### 【解説】

外出先で被災した場合、携帯電話による通話で会社や自宅などに連絡を取ることは非常に難しくなります。もし携帯電話による通話が出来ない状況なら、伝言板サービス、メールやインターネットのSNSサービスなどを利用し、安否の報告をして下さい。

複数の方法で会社に安否報告出来るよう、事前に訓練しておくことが必要です。



## Question 8

---

あなたはオフィス内で勤務中、非常に強い地震を感じました。余震が収まってきたので会社は、社員に帰宅許可を出しました。

あなたの自宅はオフィスから20kmほどの距離にあります。ライフラインや交通手段は復旧の見込みが無い中、家族の安否も確認出来ていません。

あなたはどのような行動をとりますか？

- a. 家族の安否が心配なため、水・簡易な食料を入手しヘルメットを着用して、直ぐに徒歩により帰宅する。
- b. オフィス内に留まり、家族の安否を確認する努力を続け、帰宅しない。
- c. 自宅に徒歩で到達出来ないことが分かっているにもかかわらず、できるだけ自宅に近い避難所まで徒歩で向かう。

## Answer & Comment 8

Q 8 あなたはオフィス内で勤務中、非常に強い地震を感じました。余震が収まってきたので会社は、社員に帰宅許可を出しました。あなたの自宅はオフィスから20kmほどの距離にあります。ライフラインや交通手段は復旧の見込みが無い中、家族の安否も確認出来ていません。あなたはどのような行動をとりますか？

正解は、

「b. オフィス内に留まり、家族の安否を確認する努力を続け、帰宅しない。」

です。

### 【解説】

首都圏において、帰宅困難者の問題は、各自治体や企業の課題になっています。交通手段の復旧を駅などで長時間待つことよりも、帰宅せず、一先ず安全な自らのオフィスで過ごすことが重要です。冬季などでは特に暖を取ることが必要なので、寒い場所に長時間待機していると免疫力が低下し二次的に病気になり易くなるなども懸念されます。企業は、オフィスから自宅まで10km以内の社員に限り、安全が確保出来る条件で帰宅させ、それ以外は、オフィスに留めておけるよう、食糧・水、寝具などを備蓄準備することが必要です。

## Question 9

---

あなたのオフィスビル（10階建）は、東京湾の海岸線から200m以内で海拔5m以下の場所にあります。2階で仕事をするあなたは、非常に強い地震を感じました。停電で館内放送が使えない状況で、会社からの指示も伝わってきません。

あなたはどのような行動をとりますか？

- a. 会社の指示を待たず、直ぐにヘルメットを着用して、ビルの外に出て、緊急避難所に向かう。
- b. 津波の恐れがあるため、会社の指示を待たず、オフィスビルの建物被害の状況が悪くなければ、5階以上の階に避難する。
- c. 津波の恐れがあるが、そのまま自分のオフィスで安全を確保し、会社の指示を待つ。

## Answer & Comment 9

Q9 あなたのオフィスビル（10階建）は、東京湾の海岸線から200m以内で海拔5m以下の場所にあります。2階で仕事をするあなたは、強い地震を感じました。停電で館内放送が使えない状況で、会社からの指示も伝わってきません。  
あなたはどのような行動をとりますか？

正解は、

「b. 津波の恐れがあるため、会社の指示を待たず、オフィスの建物被害の状況が悪くなければ、5階以上の階に避難する。」

です。

### 【解説】

津波の心配が予想されるビル内で仕事をしている際に、強い地震が発生したら、建物の倒壊の心配が無いと判断されれば、速やかに出来るだけ上の階に避難すべきです。津波が来るのか、あるいは来るとしたら、どの程度の高さなのか分からない状況では、最も高い場所に避難することしかありません。過去経験していないから大丈夫というのは、このようなケースでは何の役にも立たないことを肝に銘じるべきです。

## Question 10

---

あなたが平日朝、会社へと出勤中、乗車している電車が急停車するとともに、強い地震を感じました。しばらくして車掌や駅係員により、電車の外に誘導され近くの駅まで徒歩で移動することになりました。その時あなたはどのような行動をとりますか？

- a. その駅の位置により、最も近い会社事業所か、あるいは自宅か、近い方に避難移動する。
- b. その駅の位置に関係なく、自宅に向かう。
- c. その駅の位置に関係なく、会社に向かう。

## Answer & Comment 10

---

Q 10.あなたが平日朝、会社へと出勤中、乗車している電車が急停車するとともに、強い地震を感じました。しばらくして車掌や駅係員により、電車の外に誘導され近くの駅まで徒歩で移動することになりました。その時あなたはどのような行動をとりますか？

正解は、

「a. その駅の位置により、最も近い会社事業所か、あるいは自宅か、近い方に避難移動する。」

です。

### 【解説】

このような状況で、まず考えるべきことは、交通機関がほとんど停止している中、最短ルートの避難場所に移動することです。今揺れていないとしても、もう一度強い余震が来ることを想定しておかなければなりません。このケースでは、オフィスや自宅に戻るよりも近い安全な事業所があれば、そこに避難することを考えて下さい。

震災対応危機管理・BCPクイズ（vol.1）は、これで終了です。

お疲れさまでした。

今後、クイズの内容を新たにしたvol.2もご期待下さい。

セイショップ事業部

